

ショートアニメ・シリーズ「FUTURE KID TAKARA」

第5話「生きものたちを守れ！」授業づくりアイデアシート

【第5話のストーリー】

エイモリー博士から、2100年にはパンダやコアラ、サンゴも消えていて100万種が絶滅の危機にあると知らされたサラ。生きものたちのつながりが失われるリスクや、ネイチャーポジティブの重要性を学びます。

【はじめに】

21世紀を生き抜くための資質・能力を育むため、子どもたちが自ら課題を発見し、他者と協働しながら解決していく力を育てられるような学び方が注目されています。本教材は、地球温暖化に対し、子どもたちが興味・関心を持ち、自分ごととして考えることができるよう構成されています。生きものに関心がある子どもたちはたくさんいます。しかし、子どもたちが生きものを「かわいい」や「気持ち悪い」といった見た目で判断し、わたしたち人間も含めて生態系の一部であるという感覚が薄れてきていると感じることもあるかと思います。

本教材をご活用いただき、先生方と児童・生徒の“協働的な学び”で未来を一緒に考えながら、関心のあるテーマでは「個別最適な学び」として、各自の探究学習等にも繋げていただくことを願っております。

【この動画と関連がある主な学習内容・学年】

		学年・内容	関連するポイント
小学校	理科	3年：身の回りの生物	野外の学習においては生物の採取は必要最小限にとどめるなど生態系の維持に配慮するようにし、環境保全の態度を育てます。
		5年：植物の発芽、成長、結実	虫に花粉を運んでもらう植物を扱い、生き物同士の関わりや、生物多様性の重要性を考えさせることも可能です。
		6年：生物と環境	植物を食べている動物がいることや、その動物も他の動物に食べられることがあること、生物には食う食われるという関係があるということを考えます。
	社会	5年：我が国の農業や水産業における食料生産	我が国の食料生産（米作り、畜産、水産業など）を扱う際に、生物多様性を守る産業にするためには、どのような工夫が必要か考えることも可能です。
中学校	理科	自然環境の保全と科学技術の利用	「生物資源の利用と自然環境の保全」といったテーマで課題を設定させ、調査等に基づいて自らの考えをレポートなどにまとめさせることなどが可能です。
		第2分野：自然界のつり合い	微生物の働きを調べ、植物・動物との関係性を学ぶ中で生産者・消費者・分解者を整理し、食物網としてつながりを示すと理解が深まります。
		第2分野：自然環境の調査と環境保全	身近な自然環境（湿地や干潟等）を調べる中で、そこに住む多種多様な生物の関わりから食物網を学び取ることが可能です。
		第2分野：生物の種類の多様性と進化	「エネルギー資源や様々な物質の利用とその課題」などといったテーマで課題を設定させ、調査等に基づいて自らの考えをレポートなどにまとめさせることなどが可能です。
	社会	地理的分野：州という地域の広がりや地域内の結び付き	「なぜブラジルでは珈琲から大豆などへと栽培作物が変化しているのか」などといった問いを立て、地域の人々の生活と生物多様性の変化を関連付けて考察することが可能です。
		公民的分野：よりよい社会を目指して	生物多様性を守るために国際社会ではどのような取り決めがあるかを調べ、世界中の人々が調和の下で取組を進めていくにはどうしたら良いのか方法を考えます。
その他		「道徳」や「総合的な学習の時間」で使用いただくことも可能です。 校外学習などで動物と触れ合ったり、植物を育てたりする機会に合わせて学ぶことも可能です。	

【本教材の授業での使い方の例】

本教材(第5話 約5分)を活用した授業の流れの一例です。

学習内容	別のアプローチ
1. 動画を見る前に 動画を見る前に、ワークシートで、これまでに知っていることを書き出します。	先に動画を見てからまとめて書くことも可能です。
2. 動画を見る 動画を視聴します。	適宜一時停止をしながら確認することも可能です。
3. 動画を見た後に 動画を見た後、再度個人での考える時間、または複数人のグループでの話し合いの時間を設けます。必要に応じて、自身の結論を導くために他の事例などをインターネットなどでの調べ学習なども行ってください。	動画を見終わって、まず素直な感想や、印象に残ったセリフについて語り合うところから始めていただくのもいいと思います。
4. 教室内で共有する 何人か、またはいくつかのグループの代表が、根拠とともに考えをまとめて発表し、教室内で共有します。	教室内で共有した後、あらためて子どもたち一人一人に自分の考えを書いてもらうやり方もあります。

※本教材を単体で使うこともできますし、他の話と組み合わせて総合学習や探究学習に使うことも可能です。

※この流れはあくまで一例です。先生方のご指導される学校の実態にあわせてご活用をお願いいたします。

【ワークシートの3問をより深めた追加の問いかけの例】

これまでの学習内容に応じて以下のような追加の問いを立てることも可能です。

- ★あなたがいる地域の絶滅の恐れがある生きものについて調べてみましょう。
- ★動画に出てきた食物連鎖の関係の他に生きもの同士のどんなつながりがあるか、考えてみましょう。
- ★「ネイチャーポジティブ」の達成に向けた取り組みを調べてみましょう。

【参考資料】

子どもたち向け			
サイト名	運営	QR	URL
50年先の未来にのこしたい 50種の野生動物	WWFジャパン		https://www.wwf.or.jp/activities/basicinfo/5777.html
絶滅危惧どうぶつ転生診断	WWFジャパン		https://www.wwf.or.jp/campaign/specialp/savetogether/tensei/
ecojin	環境省		https://www.env.go.jp/guide/info/ecojin/feature1/20250129.html
先生向け 環境教育関連サイト			
地球温暖化まなびBOX	全国地球温暖化防止 活動推進センター(JCCCA)		https://www.jccca.org/climate-change-education/manabi-box
環境学習STATION	環境省		https://policies.env.go.jp/policy/eco/
デコ活	環境省		https://ondankataisaku.env.go.jp/dekokatsu/



FUTUREKID
TAKARA

#5 「生きものたちを守れ！」ワークシート

年 組 名前

① これまでに知っていたことをまとめてみましょう

温暖化や環境破壊で、生きものたちが減っていることを知っていましたか？ これまでに知っていたことをまとめてみましょう。

② 映像を見て新しく知ったことから考えてみましょう

絶滅の恐れがある生きもので、あなたが守りたい生きものは何ですか？ 理由もまとめてみましょう。

③ グループや学級のみんなで考えてみましょう

生きものたちを守り、ネイチャーポジティブを実現するためにどんな行動をしていきたいか友だちと話し合い、考えたことをまとめてみましょう。